

令和4年度実施 福島市職員採用試験【UIJターン枠】

受 験 案 内

福島市総務部人事課

受付期間	令和4年7月19日(火)午前8時30分～令和4年8月31日(水)午後5時
第1次試験日 (SPI3)	令和4年9月1日(木)から9月2日(金)までに送付予定の受検案内メールを受信した日から令和4年9月25日(日)までのうち1日(期間中で受験者が選択)

1 試験職種、採用予定人員及び職務内容等の一例

職種	採用予定人数	職務内容等の一例(本庁または出先機関)
一般行政	4名程度	一般行政事務、ICTの活用、庁内業務のデジタル化等の業務 ※情報処理技術者試験合格者には第1次試験で得点加算があります。
土木	1名程度	土木工事等の設計、施工管理、道路や河川、上下水道、公園の維持管理、都市計画等の業務
消防士	1名程度	消火・救助・救急等の災害現場活動、火災予防等に関する業務 ※救急救命士の資格を有する方には第1次試験で得点加算があります。

2 受験資格

職種	受験資格
一般行政	本社・本庁所在地を福島県外に置く民間企業や公的機関での職務経歴が連続して3年以上の方※
土木	本社・本庁所在地を福島県外に置く民間企業や公的機関での土木関係の工事又は維持管理等の職務経歴が連続して3年以上の方※
消防士	福島県外の自治体等の消防職員として職務経歴が連続して4年以上ある方で、身体強健の方※

- ※(1)受験資格は、申し込み時点で満たしている必要があります。
(2)職務経歴は、フルタイム勤務のものに限ります。(正規・非正規は問いません。)
(3)1か月以上の雇用中断期間等がある場合は、その前後の雇用期間は継続しているとみなしません。
(4)休業等(傷病、育児等)で実際に勤務しない期間が連続して3か月以上ある場合は、その期間を職務経歴から除きます。(産前産後休暇の期間は通算します。)
(5)消防士の第1次試験合格者について、指定する方法で以下の身体的条件を具備しているか確認します。
・視力…視力(矯正視力を含む。)が両眼で0.7以上、かつ一眼でそれぞれ0.3以上あること
・色覚…赤色、青色、黄色の色彩の識別ができること
・聴力…正常であること
・その他…胸部疾患がないこと

次のいずれかに該当する者は、受験できません。(欠格事項)

- (1)日本国籍を有しない者
- (2)禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3)福島市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4)日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【試験に関するお問い合わせ】

福島市総務部人事課 〒960-8601 福島市五老内町3番1号 Tel(代表)024-535-1111(内線)2123
Tel(直通)024-525-3703

3 試験の期日及び会場

(1) 第1次試験

期日	場所	合格発表
令和4年9月1日(木)から9月2日(金)までに送付予定の受検案内メールを受信した日から令和4年9月25日(日)までのうち1日(期間中で受験者が選択)	各SPIテストセンター※	令和4年10月中旬頃に福島市ホームページに合格者の受験番号を掲示します。また、合格者には直接通知します。

※全国主要会場 7 都市(東京・大阪・名古屋・札幌・仙台・広島・福岡)の常設会場のほか、期間内に開設している臨時会場の中から受検する会場を選択することができます。各会場の所在地・営業日時等の詳細は、<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/> をご覧ください。



(2) 第1次試験結果の閲覧

試験の不合格者については、本人の総合順位を閲覧することができます。閲覧時期は合格発表の1週間後から1カ月間を予定しています。閲覧を希望する場合は、本人確認ができるもの(運転免許証等)を持参の上、福島市総務部人事課(本庁舎4階)までお越しください。なお、詳細は福島市ホームページへ掲載します。

(3) 第2次試験

期日、場所等は第1次試験合格者に直接通知します。

4 試験の方法及び内容

(1) 第1次試験

SPI3(性格検査、基礎能力検査)

※試験は各SPIテストセンターにて実施していただきます。



< 第1次試験の得点加算について >

以下の職種について、得点加算要件を満たした場合、第1次試験の得点に30点を加算します。

	得点加点要件
一般行政	独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験のうち、次の試験区分のいずれかに合格した方(複数の試験に合格した場合も30点を加算の上限とします。) 基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、情報処理安全確保支援士試験
消防士	救急救命士の資格を有する方

(2)第2次試験

第1次試験合格者に対し、次により実施します。

- ① 口述試験 … 主として人物について、個別面接による試験を行います。
- ② 論文(作文)試験 … 職員として必要な論理性、表現力等について論文試験を行います。
※消防士は、職員として必要な文章表現力等について作文試験を行います。

(3)資格調査

第1次試験の合格者について、受験資格及び申込書類等の記載事項、その他について調査します。

5 受験手続及び受付

受験の申し込みは、インターネットによる申し込みとします。

申込方法	<p>①「福島市オンライン申請システム」の利用者登録をする。 福島市ホームページ>市政情報>職員>職員採用>【令和4年度実施】福島市職員採用試験(UIJ)ターン枠を実施しますのページ内「インターネットからの職員採用試験の受験申し込み」から「福島市オンライン申請システム」にアクセスし、利用者登録を行ってください。 仮登録後、入力したメールアドレス宛に本登録のための通知が送信されます。指定されたアドレスにアクセスすると登録完了となります。 <u>※①の利用者登録だけでは受験申込完了とはなりません。必ず次の②も行ってください。</u></p> <p>②「福島市オンライン申請システム」から申込データを入力、送信する。 「インターネットからの職員採用試験の受験申し込み」から「福島市オンライン申請システム」に再度アクセスし、「令和4年度実施福島市職員採用試験(UIJ)申込」画面であることを確認し、志望動機などの申込データを入力して送信してください。 ※申込データを送信すると受付番号が付与されますが、これは受験番号ではありません。受験番号については、下欄の「申込完了後」をご覧ください。 ※申込データ送信後、登録したメールアドレスに申込完了のメールが送信されます。 ※申込内容に不備がないかよくご確認ください。不備がある場合は受験できないことがあります。 ※申込完了後に申し込みを取り下げるときは、福島市総務部人事課(024-525-3703)へご連絡ください。</p>
受付期間	<p>令和4年7月19日(火)午前8時30分～令和4年8月31日(水)午後5時</p> <p>※受付期間内に正常に到達したものを有効な申し込みとします。通信機器障害等によりシステムが停止した場合も同様ですので、十分余裕をもってお申し込みください。</p>
申込完了後	<p>申込受付期間終了後、9月1日(木)から9月2日(金)までに、登録したメールアドレスに審査完了及びSPIの受検案内メールを送信します。案内に沿ってSPIテストセンターでの受検予約をお願いします。 なお、<u>受検案内メールと併せて受験番号をお知らせいたします。</u>受験番号は合格発表や第2次試験等で使用しますので、必ず控えてください。</p>

※福島市職員採用のホームページアドレス

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/shise/shokuin/saiyo/index.html>



6 合格から採用まで

合格者は、試験職種ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、令和5年4月1日以後欠員等の状況により採用となりますので、名簿登載者全員が採用されるとは限りません。(採用候補者名簿の有効期間は1年間です。)

また、受験資格として必要な要件を満たしていなかった場合には採用されません。

7 給与

初任給は下表のとおりです。ほかに福島市給与条例の定めるところにより諸手当が支給されます。

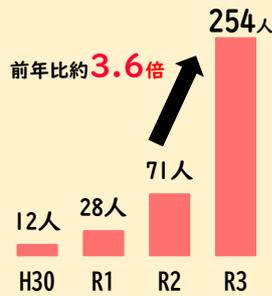
なお、職務経験については、【参考例】のとおりその経験によって給料が増額調整されます

職種	【参考例1】職務経験年数を4年有する場合	【参考例2】職務経験年数を8年有する場合
一般行政 土木	186,000円程度(高校卒) 215,000円程度(大学卒)	205,000円程度(高校卒) 228,000円程度(大学卒)
消防士	193,000円程度(高校卒) 220,000円程度(大学卒)	210,000円程度(高校卒) 231,000円程度(大学卒)

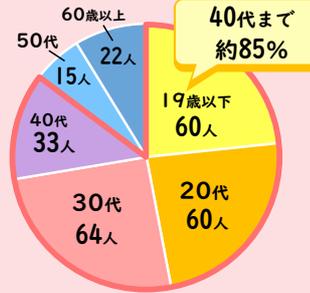
福島市へ移住される方が 増えています

令和3年度の移住者数は254人で前年度に比べ約3.6倍増加。
子育て世帯など40代までの世帯が約85%を占めています。
そのうち、このUターン採用で8名の方が移住し入庁されています。

▽移住者数の推移



▽年代別の内訳



福島市の移住支援 (一部)

- 移住に向けて現地を訪問するときの交通費・宿泊費を補助します！

交通費：新幹線運賃の半額相当分 ※出発地により上限あり

宿泊費：2分の1を5,000円まで ※宿泊費補助は交通費補助の対象者のみ

(交通費の補助は出発日の10日前までに申請する必要があります。)

交通費補助
(福島県)



宿泊費補助
(福島市)



- 移住の引越費用を補助します！

福島県外からの引越費用の2分の1を10万円まで補助



- Uターンの方必見！3世代で同居・近居するための住宅改修費用などを補助します！

※福島県の補助対象者のみ福島市の補助を受けることが可能

福島県



福島市



移住に向けた準備

1. まずは情報収集から！

移住応援サイト「ふくがましまし、ふくしまし。」

福島市の暮らしや移住制度をご案内。

移住された方のインタビューが参考になるはず。

Instagram @fukushima_days_official

ふくしまの日常を日々アップしています。

ゆるくチェックしてみてもいい。



2. 移住相談でモヤモヤをスッキリ！

住まいや制度など移住のあれこれをざっくりばらんに
お話ししましょう！

どこからでもご相談可能なZoomオンライン相談が便利。



お申込みは
こちらから

3. 百聞は一見に如かず、現地に行ってみよう！

定住交流課職員が市内をオーダーメイドでご案内。

お越しになる際はぜひ、事前にお知らせくださいね。

ご希望があれば住まいの内見にも付き添いますよ！

わたしたちが
ご案内します！



現地案内の様子

移住ワンストップ相談窓口 (福島市定住交流課)

TEL 024-572-5451